

2015-B					
拠出金・基金の 名称		Gaviワクチンアライアンス			
種 別		イヤーマーク ノンイヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】Gaviワクチンアライアンス					
【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局国際保健政策室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
<p>Gaviは開発途上国の予防接種率を向上させることにより、子どもたちの命と人々の健康を守ることを目的とし、主に以下4つの取組を対象73か国(一人あたりのGNIが1580ドル以下の国々)で実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 既存のワクチン(例:5価ワクチン(ジフテリア, 破傷風, 百日咳, B型肝炎, インフルエンザ菌b型(Hib)), 黄熱病, 麻疹等)や新しく導入されたワクチン(例:肺炎球菌, ロタウィルス)の普及と使用の促進 2. 予防接種を効果的に提供するための保健システム強化 3. 国際的な資金調達の見込み可能性の向上及び国家の予防接種計画予算の持続性改善のための取組 4. 適切なワクチン市場の形成 					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成27年度	2,063,536	18,759.418		1ドル = 110円	100
平成26年度	2,527,179	26,053.391		1ドル = 97円	100
平成25年度	743,527	9,067.392		1ドル = 82円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>費用対効果の高い予防接種を安価に供給するための包括的取組を実施しているGaviへの拠出を通じて期待される主な効果は以下の2点: (1) Gaviへの拠出を通じた乳幼児死亡率の削減, (2) 2016-2020の次期戦略では、さらに3億人の人々に予防接種を行い、500-600万人の命を救うことを想定。G7伊勢志摩ビジョンでも言及されたGaviの取組に、日本も応分の貢献をすることで、地球規模課題に積極的に取り組む姿勢を示し、我が国の誠実な姿勢をアピールできる。なお、平成27年度補正予算は、エボラ出血熱の影響で保健システムが機能不全に陥ったことにより、予防接種活動が停滞し、麻疹の流行が発生した西アフリカ諸国と、感染拡大の恐れが高い近隣国において、緊急の予防接種を実施。また予防接種が効率的に実施されるための保健システム強化、回復を図るために計上した。</p>					